

・ 小泉元首相ら「脱原発」の新団体設立

小泉元首相ら「脱原発」の新団体設立



2017年4月14日 21:45

小泉元首相、汚染水めぐり安倍首相を批判

小泉純一郎元首相らが、脱原発や自然エネルギーを推進していく団体を新たに設立した。

小泉元首相らが立ち上げたのは「原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟」で、福島第一原発事故によって広がりを見せた脱原発を目指す運動のまとめ役を担うのが目的。

小泉元首相「もうあの事故の悲惨さを忘れたのか。もっとも被害を受けた日本がこのような状況で、まだ原発を進めていかなきゃいかんという強い勢力がいて、これに任せてはならない」

小泉氏は、「安倍首相が原発ゼロを主張すればほとんどの推進論者もくるっと変わる。このチャンスをいかせと言っているが、それでも分からないのは不思議だ」と述べて、今後も政府に脱原発を求めていく考えを示した。

また、小泉氏は築地市場の移転問題をめぐり、豊洲の地下水から環境基準を大きく上回る有害物質が検出されたことから、「地下にあんな危険なものがあったら市場を建てられない」として、豊洲への移転に反対する考えを示した。